令和5年度下半期 財政状況

区では、区民の皆さんが納めた税金等がどのように活用されているのかをお知らせするために、区の予算と収入・支出の状況を年2回公表しています。今回は、令和5年度下半期の財政状況をお知らせします。

[問合せ]財政担当☎5608－6232

＊各表・グラフ中の数値は、四捨五入により合計額が合わない場合があります。

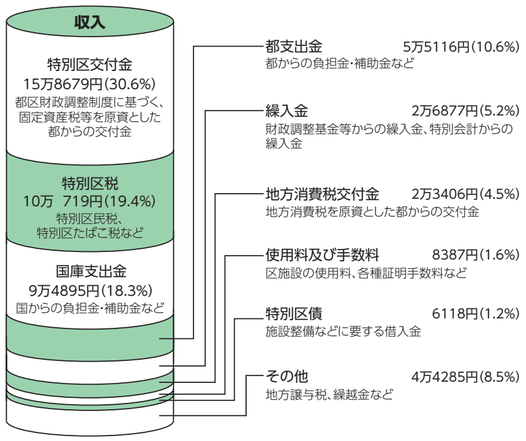
誰もが主役　挑戦・活躍・輝けるまち 未来の〝すみだ〟に投資する予算

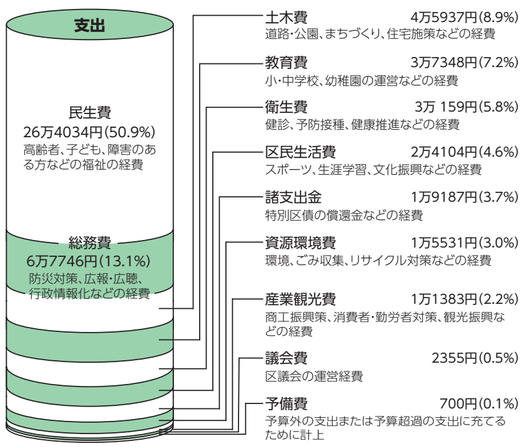
令和5年度下半期の我が国の景気は、一部に足踏みがみられたものの、緩やかに回復しており、本区においても人口の増加と相まって、特別区民税をはじめとする区の歳入の一部は、前年度に比べ増収となりました。

一方、歳出においては、物価上昇や金融資本市場の変動などによる影響を踏まえ、価格高騰重点支援等給付金給付事業などを補正予算で対応し、予算に計上した事務事業を計画的・効率的に執行できました。

■令和5年度　区民1人あたりの予算額（一般会計）

1人あたり 51万8483円	一般会計予算額　1481億7414万円 6年4月1日現在の人口　28万5784人





㊟収入・支出ともに（ ）内の数字は、一般会計予算額に占める割合です。
㊟一般会計予算額のうち、人件費は189億3109万円（区民1人あたり6万6242円）です。
㊟収入・支出額のいずれも、前年度からの繰越明許費分を除いています。

予算の状況

[一般会計]5年10月1日以降、下表の補正を行った結果、最終予算額は1481億7414万円となりました。

[特別会計]当初予算に必要な補正を行い、最終予算額は、国民健康保険特別会計が288億4323万円、介護保険特別会計が233億5664万円、後期高齢者医療特別会計が68億7308万円となりました。

■令和5年度（下半期）一般会計の主な補正予算

11月議会補正（70億2647万円の追加）	2月議会補正（67億4181万円の追加）
▶新保健施設等複合施設建設事業費追加 ▶各種人件費・給与費追加 ▶区有財産管理費追加 ▶財政調整基金積立金追加 ▶戸籍情報システム運営経費追加 ▶住民基本台帳ネットワークシステム運営経費追加 ▶協治（ガバナンス）まちづくり推進基金事業費追加 ▶北斎基金事業費追加 ▶国民健康保険特別会計繰出金追加 ▶ねたきり高齢者等に対する紙おむつ等支給事業費追加 ▶高齢者の権利擁護・虐待防止事業費追加 ▶特別養護老人ホーム整備事業費追加 ▶地域密着型サービス整備事業費追加 ▶高齢者支援総合センター（地域包括支援センター）運営事業費追加 ▶地域生活支援事業費追加 ▶障害児通所支援事業費追加 ▶私立母子生活支援施設保護委託費追加 ▶ひとり親家庭自立支援給付事業費追加 ▶介護・障害福祉サービス等事業者支援金給付事業費追加 ▶価格高騰重点支援給付金給付事業費 ▶認可保育所等の給食実施等に対する支援事業費追加 ▶学童クラブ事業費追加 ▶私立学童クラブに対する助成費追加 ▶公衆衛生協力団体等支援金給付事業費	▶（仮称）低所得者支援等給付金事業費 ▶生活保護受給世帯等エアコン購入費助成事業費 ▶商工業融資事業費追加 ▶（小・中学校）各種扶助費追加 ▶職員退職手当追加 ▶財政調整基金積立金追加 ▶減債基金積立金追加 ▶公共施設等整備基金積立金追加 ▶文化観光基金積立金追加 ▶北斎基金事業費追加 ▶戸籍情報システム運営経費追加 ▶証明書コンビニ交付経費追加 ▶すみだ北斎美術館管理運営費（資料取得）追加 ▶自立支援給付事業費追加 ▶私立保育所保育委託費追加 ▶母子健康診査費追加 ▶各種事務事業の不用額の減額

収入・支出の概況

6年3月31日現在の令和5年度各会計の予算現額と収支の状況は、下表のとおりです。一般会計の予算現額に対する執行率は、歳入が92.0％、歳出が79.5％となっています。

■令和5年度予算の収支の状況（6年3月31日現在）

区分	予算現額	収入額	支出額
一般会計	1483億1506万円	1364億9822万円（92.0%）	1179億7621万円（79.5%）
国民健康保険特別会計	288億4323万円	258億4161万円（89.6%）	253億5383万円（87.9%）
介護保険特別会計	233億5664万円	228億5820万円（97.9%）	210億4051万円（90.1%）
後期高齢者医療特別会計	68億7308万円	66億8701万円（97.3%）	66億1898万円（96.3%）

㊟予算現額とは、最終予算額に令和4年度からの繰越分を加えたものです。令和4年度からの繰越額は、一般会計で1億4092万円ありました。
㊟収入額・支出額欄の（ ）内の数字は、それぞれ予算現額に対する割合です。
㊟各会計の収入・支出はともに出納整理期間中（4月1日～5月31日）にも執行・整理を行いました。

区民負担の概況

区の施策を実施するために必要な財源として、区民の皆さんに税や各種使用料、手数料を負担していただいています。このうち、特別区税の予算現額と収入額は、下表のとおりです。

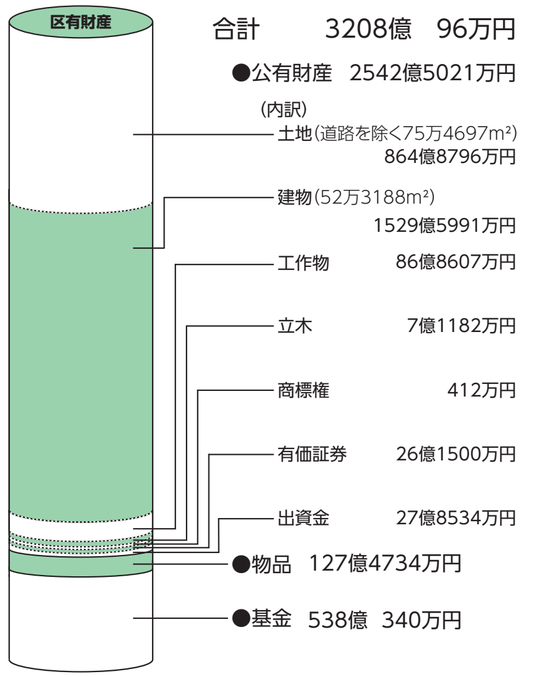
■令和5年度特別区税の予算現額と収入額（6年3月31日現在）

内訳	予算現額	収入額	収入率
特別区民税	263億 400万円	231億7336万円	88.1%
軽自動車税	1億2000万円	1億2786万円	106.5%
特別区たばこ税	23億4800万円	21億6320万円	92.1%
入湯税	1200万円	1333万円	111.1%
合計	287億8400万円	254億7776万円	88.5%

㊟上記の収入額に加え、出納整理期間中にも収入がありました。

区有財産の現在高

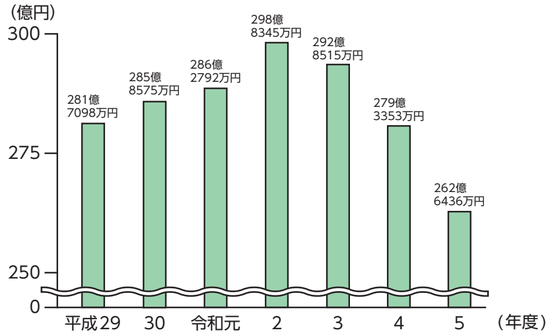
6年3月31日現在の区有財産の現在高は、下のグラフのとおりです。



区債（特別区債）の発行残高

学校施設の整備や、まちづくり事業などの公共事業には、多額の経費がかかります。このため区は、区債を発行し、その財源を確保するとともに、区債の償還を通じて現在から将来にわたる区民の皆さんの世代間の負担の公平化を図っています。

各年度末における区債の残高は、下のグラフのとおりです。



一時借入金

一時借入金とは、収入と支出の時期に時間差があることで、事務事業を執行するうえで一時的に資金が不足する場合に、年度内償還を条件として市中銀行などから借り入れる資金のことです。

令和5年度は、この借入れを行う必要がありませんでした。

つながりが織り成す「人」が輝くまち 明日の〝すみだ〟を共創する予算

令和6年度予算は、社会経済活動が着実に正常化への歩みを進める中、誰一人取り残さない「すみだ型共生社会」の実現に向け、次世代につながるまちの礎を築いていくため、「つながりが織り成す〝人〟が輝くまち 明日の〝すみだ〟を共創する予算」として編成しました。

我が国の景気の先行きは、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続いていくことが期待されていますが、世界的な金融引締めに伴う影響など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっています。

一方、区財政は、令和6年度予算においても、歳入状況は引き続き堅調に推移するものと見込んだところですが、今後の景気動向は依然として不透明です。

こうした状況を踏まえ、引き続き、堅実な財政運営により一層の財政基盤の強化に取り組むとともに、墨田区基本計画の〝夢〟実現プロジェクトの着実な推進による持続可能な〝すみだ〟の実現と、区民・事業者目線に立った行政サービスの改革を柱としつつ、緊急性・優先性の高い行政需要に対して、迅速かつ積極的に取り組んでいきます。

予算の執行に当たっては、「こどもまんなか すみだ」の実現に向けた取組や区民の安全・安心を第一に暮らしを支える施策など予算計上した各施策の目的が、最少の経費で確実に達成されるよう取り組んでいきますので、区政へのご理解とご協力をお願いします。

☎＝電話　FAX＝ファクス　✉＝Eメール　HP＝ホームページ

広告　令和6年4月1日から不動産の相続登記が義務化されました。ご相談下さい■大松法務司法書士事務所／司法書士 向山昭彦☎03－6284－2654／御徒町駅最寄

広告　墨田区の工務店 雨漏りのプロ！地域密着型で施工後も安心！ ■東洋堂ハウスSP■ とうきょうスカイツリー駅前支店☎03－5637－7497